

「昭和100年」関連施策関係府省連絡会議（第4回）

議事概要

令和7年10月2日(木)
14:30～15:00
官邸4階大会議室

議事次第に沿って議事が進められた。その概要は以下のとおり。

○ 橋内閣官房副長官挨拶

- ・「昭和100年」関連施策について、前回4月の連絡会議以降、各府省において更に検討を進めていただき、また令和8年度概算要求の中で、施策内容の具体化や所要の経費の要求等を行っていただいた。今回の会議では、その結果をとりまとめ、現時点での状況を共有する。
- ・現時点で、国の施策数は199施策となっており、令和8年度概算要求においても、「昭和100年」記念式典の実施に係る経費の他、既存予算の内数も含めて必要な額が計上されているところ。
- ・また、今回の会議では、現時点の地方や民間の取組についてもまとめており、地方の施策数は404施策、民間の施策数は41施策、となっている。
- ・本日の会議では、福井県福井市の西行茂市長、株式会社西武ホールディングスの西山隆一郎代表取締役社長より、それぞれ地方公共団体と民間の関連施策の取組事例についてご紹介いただく。
- ・各府省においては、その内容も踏まえ、年末に向けてより一層の関連施策の検討をお願いするとともに、改元から満100年を迎える令和8年に向けて「昭和100年」の普及啓発にもしっかりと取り組んでいただきたい。
- ・昭和の時代を直接には体験していない、平成生まれ、令和生まれの若い世代にも「昭和100年」に大きな関心を持っていただけるよう、様々なツールを使った幅広い普及啓発に力を入れていただくよう、併せて宜しくをお願いしたい。

○ 議題（1）「昭和100年」関連施策に係る検討状況について

橋本内閣官房「昭和100年」関連施策推進室長より、資料に沿って説明。

○ 議題（2）「昭和100年」関連施策の取組について（事例発表）

①福井県福井市 西行茂市長、②株式会社西武ホールディングス 西山隆一郎代表取締役社長より、資料に沿って説明。

○ 佐藤内閣官房副長官挨拶

- ・各府省におかれては、本日の西行福井市長、西山西武ホールディングス代表取締役社長からのお話しなども踏まえて、より幅広い分野にわたって関連施策の検討をお願いしたい。

- ・また 2 点お願いがあり、一つ目は「昭和 100 年」の普及啓発について、ロゴデザインやポータルサイトなどのツールを最大限活用した普及啓発に取り組んでいただくとともに、関係団体等への周知をお願いしたい。二つ目は記念式典について、政府主催の式典として政府を挙げて開催するものであることから、各府省におかれては、準備に特段の御協力をお願いしたい。

以 上